

## 謎に包まれた深海生物 ダイオウイカを捕獲

一般財団法人 沖縄美ら島財団（本部町）は、沖縄県の北大東島沖で捕獲されたダイオウイカの標本調査を 4 月 25 日に行います。

ダイオウイカは、4 月 20 日に知念漁協がソデイカ漁の作業中に偶然捕獲したものです。捕獲したダイオウイカは既に死んでいます。当財団は、このダイオウイカが水揚げされる 4 月 24 日に標本を譲り受け、謎の多い生態の研究に生かすほか、管理運営している沖縄美ら海水族館での活用を検討します。

ダイオウイカは、世界中の深海域に生息するイカで、地球上で最大の無脊椎動物です。人の手の届かない深海に生息するため研究が難しく、詳しい生態はほとんど分かっていません。

これまで国内での発見例は数十例と少なかったのですが、2014 年に入って日本海沿岸を中心に相次いで発見されています。捕獲されたダイオウイカの調査を当財団が行うのは、1994 年以来 3 例目です。1 例目のダイオウイカの標本は、沖縄美ら海水族館の深海コーナーに展示されています。

### ■ 標本調査について ■

日時：平成 26 年 4 月 25 日（金） 13:30～14:30

場所：沖縄美ら島財団 総合研究センター（沖縄県国頭郡本部町字石川 888 番地）

内容：個体の計測と部分標本の採取・写真撮影後、全身を標本として保管します。

※ご取材いただける場合は下記担当までご連絡をお願いいたします。



捕獲されたダイオウイカ。腕や触腕が折りたたまれた状態で冷凍保存されています。  
25 日の標本調査は解凍された状態で行います。

<お問い合わせ> 一般財団法人 沖縄美ら島財団 経営企画課 木下・細沼  
住所：沖縄県国頭郡本部町字石川 888 番地

TEL 0980-48-3645 / FAX 0980-48-2200